

平成21年5月 せたな町立若松小学校学校通信

働くことの喜び、大切さを身につけた子どもたち。

教頭 佐々木 朗

入学式の次の日でした。3年生以上全員で、体育館や廊下の入学式の後始末をしました。椅子や長机を運ぶ子、ステージの花を片づける子、廊下の高いところにあるテープを取るのに台にあがってがんばる子。後始末に関わった子どもたち全員が最後まで一生懸命に働いていました。それもみんないい表情をしながら、協力して作業を進めていました。若松小学校のすばらしい学校の特色と自慢できる子どもたちです。

これも保護者の皆様方の一生懸命な後ろ姿を見て育ったものと思います。

「育てたように子は育つ」の通り、子どもは親や教師の姿を敏感に感じ取ります。次代を担う子どもたちを育てるために、私たち大人は、時には子どもの前で襟を正しながら、時には一生懸命働く後ろ姿を見せながら、子どもたちを育てていくことが大切です。